

川崎市の訓練実施結果

訓練の 目的	川崎市直下型地震等の地震災害や大型台風による風水害の発生に備え、自助・共助・公助の理念に基づき、自主防災組織、市及び関係行政機関等が迅速な初動活動と災害応急対策を確認するとともに、地域防災力の強化を図る。特に、今回は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、集客性を伴う訓練や啓発関係等については実施しないこととし、令和元年東日本台風の教訓を踏まえ、複合災害を見据えた指定緊急避難場所の開設・運営訓練のほか、発災時における防災関係機関の連携強化を目的とした応急対策訓練の実施等コロナ禍においても「より実践的」な総合防災訓練を目指す。
日 時	令和2年11月8日（日）9：00～12：00 （指定緊急避難場所開設・運営訓練は8：30～12：00）
会 場	1 FUSOグリーンガーデン（川崎市中原区上平間1668） 2 等々力球場（川崎市中原区等々力1） 3 宮内中学校（川崎市中原区宮内4-13-1）
規 模	参加機関（団体）16機関 参加人員 約200名
想定地震	1 地震災害 ア 想定地震 川崎市直下を震源とする地震 イ 発生日時 令和2年11月8日（日）6時00分 ウ 地震規模 マグニチュード7.3 エ 最大震度 7 2 風水害 地震災害の想定とは別に、コロナ禍における大型台風の接近
訓練項目	1 救出救助訓練 2 救援物資輸送・受入訓練 3 指定緊急避難場所開設・運営訓練 4 情報受伝達訓練
訓練の 特徴	1 発災初動期を想定し、防災関係機関（自衛隊・警察・消防）が相互に連携したブラインド型実動訓練の実施 2 災害時における物資の集積拠点として指定されている等々力球場について、新球場の完成の機会を捉えて行う救援物資輸送・受入訓練 3 新型コロナウイルスと風水害の複合災害を見据えた指定緊急避難場所の開設・運営訓練 4 市及び区の災害対策本部と避難所等各会場間で実施する情報伝達訓練

<p>参加機関</p>	<p>【行政機関】 陸上自衛隊 第31普通科連隊 神奈川県警察本部 危機管理対策課 神奈川県警察本部 第二機動隊 神奈川県警察 中原警察署 川崎市消防局 警防部警防課 川崎市消防局 中原消防署 川崎市健康福祉局 川崎市建設緑政局 川崎市中原区役所 川崎市立宮内中学校</p> <p>【住民組織】 中原区自主防災組織連絡協議会 神地町内会 等々力町内会 シャルマン武蔵中原管理組合 パークサイド武蔵小杉管理組合 ローズハイツ武蔵小杉管理組合</p> <p>【九都県市広域応援協定自治体】 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、千葉市、さいたま市、相模原市</p>
<p>協力機関</p>	<p>【行政機関】 川崎市上下水道局</p> <p>【事業者等】 三菱ふそうトラック・バス株式会社</p>